

校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2023.8.30

NO, 2 8

情報モラル教室

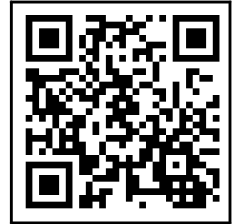
本日は5年生を対象に、昨日と同様に少年センターの白樫指導主事に来ていただき、情報モラル教室を行いました。

その中で、内閣府が2020年に行った調査によると、平日のスマホを使ってのインターネット利用時間は「小学生で65分」ということでした。ちなみに、中学生では約2倍、高校生では約3倍程度とのことでした。利用時間と学力との相関関係については、一定時間以上使用しているグループは学力が急に低下しているとのことでした。そういったことを含め、各家庭でスマホ使用についてのルールを話し合うことが大切と話されていました。

また、Society 5.0についても動画を使って話をしてくれました。子どもたちには少し難しいかもしれませんが、今後、とても大切になっていくことでもあるので、少し記載しておきます。

Society 5.0について<内閣府>

→



<Society 5.0とは>

サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)

狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く、新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されました。

というものです。これから子どもたちは、このような社会で生きていくことになります。IOTやAIといったものとどう向き合っていくか、小学生時代からそれを見越して学んでいくことが求められています。

さて、具体的な授業内容について触れておきたいと思います。まずは「ライン」などSNSでのトラブルについてです。白樫先生の話によると、市内の小学校でこのようなトラブルが何件も起きているとのことでした。

○短い言葉がうむ誤解

○誤解から生まれる一方的な攻撃(事実は?)

○多数が個人を攻撃(結果的に)

子どもたちもしっかりと話を聞いていたので、内容については理解できたはず。使い方によっては大きなトラブル、人を傷つけることもあるネット世界。ネット(SNS)は、小学生といえど責任をもって利用しなければなりませんね。